

令和7年7月19日
この世界を歩くとき、

一人ではありません

～ 祈りの大切さ ～

あなたは決して一人ではありません。神は常にあなたのそばにいて、歩む道を照らしてくださいます。だから、この世界を恐れる必要はありません。まず、静かな
5 中で、神を拝んでください。そして、事故や災いなどから守られるように、一生懸命に祈ってください。心を込めた祈りは、神との絆を深め、あなたの人生を強く支える力となるでしょう。

好きなことをやりなさい。それは神が、あなたに与えた才能や使命を花開かせるための道です。失敗に見えることも、神の御心の中ではすべてが学びであり、あなたを成長させる喜びなのです。
10

神から受け取るものは、あなたの後ろに従う人々、あなたの前に行った人々、しばらくの間、あなたと一緒にだった人々に対するあなたの永遠の贈り物です。

孤独や不安を感じたときこそ、祈ってください。真心からの祈りは、恐れを静め、希望を呼び起こし、世界を喜びと感謝で満たします。神はあなたを決して見捨てません。だから一生懸命に祈り、信じて前に進んでください。
15

あなたは耳を傾けて静けさの中で価値の判断をすることなく受け取ってください。

今日のあなたが素晴らしい特別な一日になりますように。



きたむらとしふみ 1978年 東京都出身。喜びと安らぎだけで生きることを決めて10年。その経験から滲み出る人との関わり方への筆致には定評があり、「ゆるし」という人間の内面にある深層を、独自の視点で探究し、静かに言葉にしています。